

都市計画マスタープラン改定専門部会の報告について

第95回長野市都市計画審議会


令和8年2月6日

都市整備部 都市計画課

R6年度	3月	第1回	スケジュールの確認など
R7年度	5月	第2回	基礎調査の報告、市民意識調査の検討
	6月	第3回	市民意識調査の検討
市民意識調査（アンケート）実施・・・7月15日～28日			
	8月	第4回	市民意識調査の結果報告、[都市計画マスタープラン] 全体構想の導入
	10月	第5回	[都市計画マスタープラン] 全体構想（序・第1編）の検討
	12月	第6回	[都市計画マスタープラン] 全体構想（序・第1編）の検討 [立地適正化計画] 誘導区域、誘導施設の導入

現在

地域別懇談会実施・・・12月～2月

R8年度	2月	第7回	地域別懇談会の報告 地域別懇談会・改定作業進捗報告を踏まえた都市計画審議会からの意見の反映  [都市計画マスタープラン] 地域別構想(第2編)、実現に向けて(第3編)の検討 [立地適正化計画] 誘導区域、誘導施設、誘導施策、防災指針の検討
	4月	第8回	
	6月	第9回	
	8月	第10回	

パブリックコメント・地域別意見収集・・・10月（予定）

	12月	第11回	パブリックコメント等の報告・意見の反映
	1月	第12回	最終確認 → 改定案を長野市都市計画審議会へ報告

※ 令和9年3月 長野市都市計画審議会から市長へ答申 ⇒ 令和9年度当初に公表

序 はじめに

第1章 改定にあたって

- 1 都市計画マスタープランとは
- 2 改定の背景
- 3 計画範囲と目標年次
- 4 立地適正化計画とは

第2章 長野市の概要

- 1 位置・地勢
- 2 市の沿革
- 3 都市計画の沿革

第1編 全体構想

第1章 都市の特徴

- 1 都市の特徴
- 2 今後のまちづくりに向けて認識すべき課題

第2章 都市づくりの理念・目標

- 1 都市づくりの理念
- 2 都市づくりの目標

第3章 目指す都市構造

- 1 都市構造の形成方針
- 2 目指す都市構造

第4章 土地利用の方針

- 1 土地利用の基本方針
- 2 土地利用区分ごとの方針

第5章 分野別の方針

- 1 交通体系の方針
- 2 自然環境保全とまちなかの緑の方針
- 3 景観づくりの方針
- 4 都市防災の方針

- 5 経済活動等に関する方針
- 6 脱炭素や省エネルギーの方針

新規項目

第2編 地域別構想

第1章 地域別構想

- 1 長野駅・善光寺周辺地域
- 2 芹田・安茂里地域
- 3 東部地域
- 4 北部地域
- 5 浅川・若槻地域
- 6 千曲川沿川地域
- 7 川中島・更北地域
- 8 篠ノ井地域
- 9 松代・若穂地域
- 10 北西部中山間地域

第3編 都市計画マスタープランの実現に向けて

第1章 多様な主体が協働・連携する体制の構築

第2章 都市づくりの進捗管理

中間報告
第95回都計審
本日

第96回都計審
にて中間報告
(予定)

○第6回長野市都市計画マスタープラン改定専門部会 令和7年12月17日（水）

いただいた主な意見など		修正方針（第7回へ反映）
ページ	主な発言内容	
12	都市の特徴～課題認識～理念・目標～目指す都市構造という、一連の関係性が分かるような見せ方にした方が良い。見開きページを使って表現するのも方法もある。	各章の関係性が分かりやすいように、見せ方を検討する。
28	都市づくりの目標について、どの課題を受けているか、分野別の方針(47ページ以降)のどこへ繋がっているか、表現されていると分かりやすい。	課題、目標、分野別の方針の関係性が分かるような表現を検討する。
29・30	目指すべき都市構造が、今後の都市計画の方向性を示すものになるため、重要なページである。30ページの図は、都市構造を何となく機械的に図化したただけのように感じるため、集約型都市構造とはどういうもので、それぞれのゾーンでどういう暮らしを想定しているのかを示せると良い。例えば、善光寺があって表参道があるみたいなところや、各地域の拠点・ゾーンのイメージが、もう少し魅力的に見えるような工夫をすると良い。	機械的に都市構造を示すのではなく、長野市ならではの暮らしを表現した「都市構造のイメージ図」となるよう、表現を検討する。
78・79	「脱炭素や省エネルギーの方針」だけ他の分野別方針に比べ記載内容が薄いと感じる。市全体としての取組の中で都市計画・まちづくりと関連しそうなところなどを抽出して記載を充実させれば、見え方が変わってくると思う。	今後は更に重要な分野となるため、記載内容を充実させ、将来に向けた方向性を示す。
全体	将来を見据えた計画であるため、自動運転、DX化、AI、IoTなど技術革新に関する記載を増やした方が良いと思う。技術革新に関する記載をすることで、分野横断的な視点を示すことができると考える。	計画書の各所に技術革新について記載し、将来に向けた方向性を示す。

現在

